

株主の皆様へ

第97期中間報告書

2018年4月1日から2018年9月30日まで



OVAL

株式会社 オーバル

証券コード 7727



代表取締役社長

谷本 淳

2018年12月

株主の皆様には、平素より格別のご支援を賜り、厚く御礼申し上げます。

第97期上半期における当企業グループの事業概況につきまして、ここにご報告申し上げます。

当第2四半期連結累計期間における世界経済は、欧州や中国はおおむね横ばいで推移しているものの、米国の企業景況感は改善しており、世界経済全体は総じて堅調に推移しました。

わが国経済は、輸出・生産活動は自然災害の影響もあって下降傾向も見られますが、個人消費の持ち直しや設備投資の増加は継続しており、雇用環境も着実に改善するなど、比較的堅調に推移しました。

一方で、米中貿易摩擦への懸念の高まりなどにより景気の先行きは不透明な状況となっております。

このような経営環境の下、当企業グループは、前中期経営計画「ADVANCE 2018」の戦略を引継いだ第2フェーズ「ADVANCE 2.0・2021」を新たに策定し、「新製品」「グローバル」「新規事業」の拡大戦略を掲げ、業績の向上による継続的成長を目指し、一方で「収益性向上」を経営基盤強化の基本方針とし、現在の厳しい経済環境下に左右されにくい強固な経営基盤を構築するため、効率的な組織の改編及び最適化にも取り組んでまいりました。

その結果、当第2四半期連結累計期間は、四日市営業所、加古川営業所の新規開設の効果などにより受注高6,250百万円（前年同四半期比15.0%増）、売上高5,200百万円（同4.9%増）、営業利益96百万円（前年同四半期は営業損失15百万円）、経常利益140百万円（前年同四半期は経常損失18百万円）、親会社株主に帰属する四半期純利益64百万円（前年同四半期は親会社株主に帰属する四半期純損失61百万円）となりました。

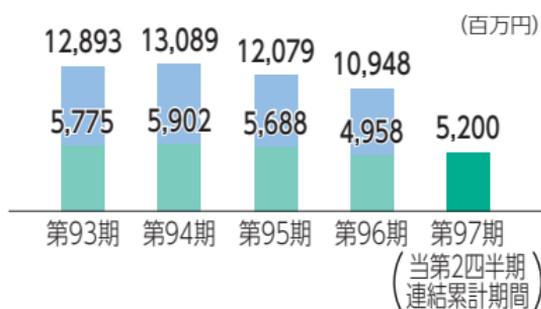
当社は、株主の皆様への利益還元を継続して行うことを経営の重要課題の一つとしております。配当につきましては、最も重視すべき株主の皆様に対する利益還元であると認識し、会社の経営基盤の確保と将来の事業展開に備えた財務体質の充実を総合的に勘案し決定することを基本方針としております。この基本方針を踏まえ、当期の中間配当金につきましては1株につき3円とさせていただきます。

株主の皆様におかれましては、何卒ご理解を頂き、一層のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

当中間連結財務ハイライト

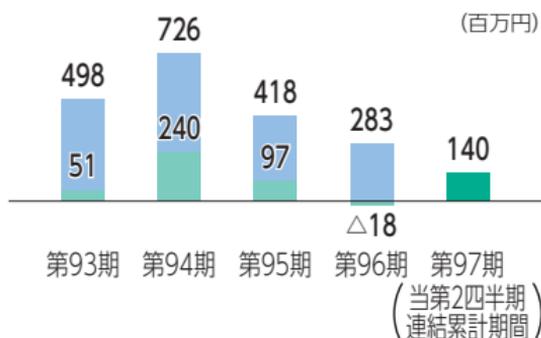
売上高
52億円
(前年同期比4.9%増)

■ 第2四半期連結累計期間 ■ 通期
■ 当第2四半期連結累計期間



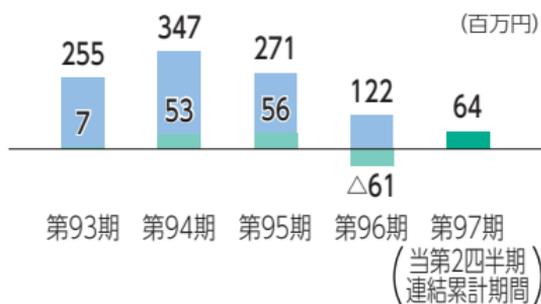
経常損益
140百万円
(前年同期△18百万円)

■ 第2四半期連結累計期間 ■ 通期
■ 当第2四半期連結累計期間



親会社株主に帰属する四半期純損益
64百万円
(前年同期△61百万円)

■ 第2四半期連結累計期間 ■ 通期
■ 当第2四半期連結累計期間

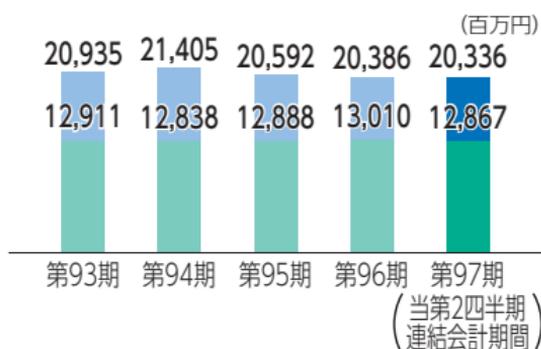


総資産
203億36百万円
(前期比0.2%減)

純資産
128億67百万円
(前期比1.1%減)

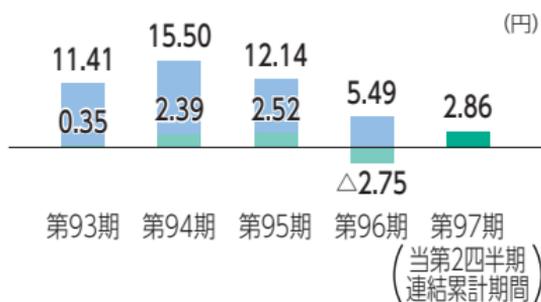
■ 通期
■ 当第2四半期連結会計期間

■ 通期
■ 当第2四半期連結会計期間



1株当たり四半期純損益
2.86円
(前年同期△2.75円)

■ 第2四半期連結累計期間 ■ 通期
■ 当第2四半期連結累計期間



『税効果会計に係る会計基準』の一部改正（企業会計基準第28号 平成30年2月16日）等を第97期第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、前連結会計年度に係る主要な経営指標等についても、当該会計基準等を遡って適用した後の数値を使用しております。そのため第96期の総資産額については、当該会計基準等を遡って適用した数値となっております。

第28回計量計測展 (INTERMEASURE 2018) に出展

2018年9月26日から9月28日にかけて東京ビッグサイトで開催された、第28回計量計測展(INTERMEASURE 2018)に出展いたしました。

計量計測業界最大規模である本展示会においては、天然ガスの取引計量に最適な次世代マルチパス超音波流量計「FLOWSIC600-XT」、薬液・溶剤のアプリケーションなどに使用される極微量用コリオリ流量計「CoriMateⅡ 分離形モデル」、表示部がリニューアルされた渦流量計「電池式EX DELTAⅡ」などの新製品を中心に様々な産業分野で使用される各種製品を展示いたしました。

また、Link920無線センサネットワーク(容積流量計 FLOWPET-5G無線通信タイプ)は多くのお客様から問い合わせを頂き、IoT向け無線技術への関心の高さを伺うことができました。

さらに、今回の展示会では、BLUEDGE 4社(東京計器、長野計器、チノー、オーバル)が近接エリアにブースを設置して、各社の計測器を無線ネットワークに接続したアプリケーション例を展示いたしました。

当社ブースでは各業界のお客様に製品をご覧頂いたほか、現在抱えている課題やご要望など、お客様のさまざまなお声を聞かせて頂くことができました。

本展示会で得たご意見を参考に、今後もより良い製品開発を推進し、お客様にご満足頂ける製品を提供できるよう、鋭意努力してまいります。



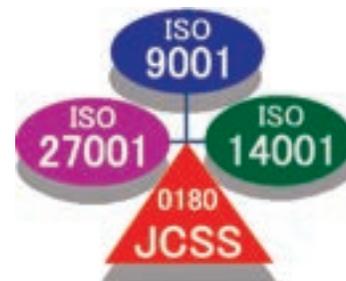
ISO/IEC 27001 情報セキュリティ マネジメントシステム (ISMS) 認証取得

大容量の情報が高速にやり取りされる高度情報化社会において、情報セキュリティ対策は企業における社会的責務でもあります。

当社におきましても重要な経営資源である「情報資産」を保護することが企業活動における重要課題と捉え、情報セキュリティマネジメントシステム(ISMS)の国際規格である「ISO/IEC 27001:2013 / JIS Q 27001:2014」を、2018年6月16日に認証取得いたしました。

当社では、製品・サービスの提供や企業活動におきまして、お客様から重要な情報をお預かりする場合がございます。お客様の機密情報を、情報セキュリティマネジメントシステムを基に確実に管理し、よりご安心して頂ける環境を構築してまいります。

既に認証取得しておりますISO9001(品質)、ISO14001(環境)を含め、マネジメントシステムの維持・向上に努め、当社に関わる全ての皆さまからの信頼をより一層高めることができるよう取り組んでまいります。



会社の概要

商号	株式会社 オーバル
英文商号	OVAL Corporation
代表者	谷本 淳
創業	1949年(昭和24年)5月10日
市場	東証1部
資本金	22億円
事業内容	1. オーバル歯車式及びその他各種流量計の製作販売 2. 計測管理及びエネルギー管理用諸機器、諸装置の製作販売 3. 計装及び環境制御に関する諸工事並びにこれに関連する諸機器の製作販売 (その他)
従業員数	675名(連結)
本社	〒161-8508 東京都新宿区上落合三丁目10番8号 電話番号 (03) 3360-5009 (経営企画室)
主要な事業所及び営業所	横浜事業所及び東北、神奈川、中部、大阪、岡山、九州営業所
子会社	株式会社山梨オーバル、オーバルアシスタンス株式会社、株式会社宮崎オーバル(以上国内)、HEFEI OVAL INSTRUMENT CO., LTD.、HEFEI OVAL AUTOMATION CONTROL SYSTEM CO., LTD. (以上中国)、OVAL ASIA PACIFIC PTE. LTD. (シンガポール)、OVAL TAIWAN CO., LTD. (台湾)、OVAL ENGINEERING INC. (韓国)、OVAL ENGINEERING SDN. BHD. (マレーシア)、OVAL Corporation of America (米国)

取締役及び執行役員

代表取締役社長	谷本 淳
取締役 兼 専務執行役員	奥野 保
取締役 兼 執行役員	池田 國高
社外取締役 常勤監査等委員	池上 幸定
社外取締役 監査等委員	加瀬 豊
社外取締役 監査等委員	長野 和郎
執行役員	浅沼 良夫
執行役員	加藤 芳樹
執行役員	大橋 秀二郎
執行役員	新國 誠治
執行役員	小椋 亨

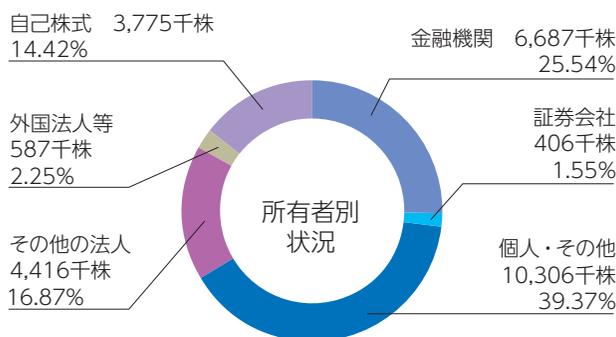
株式の状況

発行可能株式総数 80,000,000株

発行済株式の総数 22,404,109株(自己株式3,775,891株を除く)

株主数 4,862名

株式の分布状況



大株主

株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
明治安田生命保険相互会社	1,900	8.5
東京計器株式会社	1,309	5.8
轟産業株式会社	1,091	4.9
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	795	3.6
日本生命保険相互会社	691	3.1
横河電機株式会社	512	2.3
損害保険ジャパン日本興亜株式会社	422	1.9
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	387	1.7
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口5)	376	1.7
加島淳一郎	355	1.6

(注) 1. 当社は自己株式を3,775千株保有しておりますが、上記には含まれておりません。

2. 持株比率は、自己株式を控除して計算しております。

株主メモ

事業年度	4月1日～翌年3月31日
期末配当金受領 株主確定日	3月31日
中間配当金受領 株主確定日	9月30日
定時株主総会	毎年6月
株主名簿管理人 特別口座の 口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社
同連絡先	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号 Tel.0120-232-711 (通話料無料)
上場証券取引所	東京証券取引所
公告の方法	電子公告により行う。 公告掲載URL https://www.oval.co.jp (ただし、電子公告によることができない事故、その他やむを得ない事由が生じたときは、東京都において発行する日本経済新聞に公告いたします。)

(ご注意)

- 株券電子化に伴い、株主様の住所変更、買取請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関（証券会社等）で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問い合わせください。株主名簿管理人（三菱UFJ信託銀行）ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
- 特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関（三菱UFJ信託銀行）にお問い合わせください。なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店にてもお取次ぎいたします。
- 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。

●当冊子についてのお問い合わせ先

株式会社 オーバル

UD
FONT

〒161-8508 東京都新宿区上落合三丁目10番8号

Tel.03-3360-5009 Fax.03-3365-8600

<https://www.oval.co.jp>

